

市長とミライとーく 報告書

令和7年12月25日

日 時	令和7年12月17日（水） 18:00 ～ 19:30		
会 場	古民家あいせき 2階和室 （関市本町7丁目13）		
対 象 者	関市在住・在勤・在学の方	参加者	9人
テ ー マ	関市公共交通作戦会議		
担 当 課	基盤整備部都市計画課		

【参加者からの意見】

（全般）

- ・公共交通機関で関商工へ通いづらい（桐谷坂などを自転車で通学するのは危ない）
- ・夜の時間や市外をつなぐ公共交通が不十分のため、市外から人を呼びにくい
- ・関と各務原をつなぐ路線が全くない
- ・公共交通だけで市内を回ることが難しく、住んでいるエリア以外を知らない人がいる

（長良川鉄道）

- ・待合場所が汚い（関口駅）
- ・朝のラッシュ時に車両1車両だとせまくて乗りづらい
- ・現状の支払い方法により、混雑が生じている。前降り後乗り制度は朝のラッシュでは限界がある。イベント時にも大変混雑している。現状のキャッシュレス決済のPayPayは手間がかかるし、クレジットカードは高校生が持つことができない為、使えない。

（路線バス）

- ・市内のバス路線南北が弱い（美濃方面や各務原方面）
- ・細かく停車しすぎた路線もあれば、なかなか停まらない路線もある
- ・始発が7時でその次が10時でちょうど使いたいその間の時間のバスがない
- ・14時や15時で路線バスが終わってしまうので、17時ごろまで図書館などで勉強をしようと思うと結局親に迎えを頼むことになる
- ・岐阜や名古屋に出るとバスの最終時間が早いため、早めに帰宅しなければならない

（デマンドバス）

- ・予約が必要で使いにくいので路線バスを拡充してほしい
- ・バスが大きすぎるしなかなか来なくて効率が悪い

【参加者からの提案】

(全般)

- ・市や特に一般企業で公共交通の利用促進の取組をしてもらいたい（通勤利用を推奨するなど）
- ・岐阜まで直通の快速があるといい
- ・中部学院大学のバスを関商工生も利用できる仕組みがあるといい

(長良川鉄道)

- ・交通系 IC カードの導入、混雑の解消、利便性の向上により利用者の増加も見込める。高校生も使いやすい
- ・市内の各駅に刃物にまつわる写真映えスポットを設置して写真コンテストを市外の人も交えて開催したら利用者増加につながると思う
- ・観光列車は高いのでもう少し価格帯を下げた気軽に乗れるものがあるといい。地域の特性を生かした「モーニング列車」など
- ・汚い待合所は気が付いた人が掃除できるといい（掃除しましょう！）
- ・長良川鉄道で通学する際の学割があると関市の高校を選択する人も増えると思う
- ・長良川鉄道は絶対途絶えさせてはいけない

(路線バス)

- ・南北（美濃市や各務原市）をつなぐ路線があるといい
- ・上り下りで乗り場が変わるときなどもバス乗り場がすぐにわかるアプリなどがあるといい
- ・バスで市内を回るツアーがあると市内の知らないエリアへ出かけるきっかけになる

(デマンドバス)

- ・ワゴン車に変更して運転のハードルを下げて、パート運転手などを確保してより安くすぐに迎えが来るデマンドバスになるといい

【担当者の考え】

今回は高校生から 80 代までさまざまな年代の方のと一くを聞くことができた。年代や使用頻度によって公共交通に対する意見もさまざまであった。高校生や働いている世代はわかりやすさや快適性、運行時間に対する意見が多く、高齢者は市内を広く網羅した路線で、市内外を楽しみたいという意見が多かった。公共交通を常日頃利用する人や、利用している人の身近なところで生活している市民目線の声を聴くことで、私たちでは思いつけない、より快適に楽しく利用できる公共交通のアイデアを得ることができた。

すでに実施や検討をしている施策への意見もあったため、市民へ広く周知するとともに、実現に向けて動いていく必要があると感じた。

また、長良川鉄道の存続を熱く望んでいる市民が多いことが感じられた。

【今後の対応】

- ・路線やバスの運行に今回の意見を反映させていく検討をする
- ・関市地域公共交通計画への反映
- ・公共交通に関する施策のPR強化

【当日の様子】



